

一人で 就職する 勇気



就職先を選らぶ絶対条件と危険な条件

いよいよ希望会社をきめて面接の季節がやってきます。

悩み続けながら会社訪問やリモート・合同説明会そして両親や先生、更に友達や先輩等々と相談を重ねながら一か所に決めようとしていると思います。

四か月に渡り皆様への一助にと様々な方向から参考資料を公開してまいりました。

今回は最後の助言を分かり易く端的にご案内します。皆様が後悔の無い社会人へのスタートへのお手伝いとなることを心より願っています。

経験者が語る

チョッピリ手厳しい助言ですが、今の社会の現実ですので、ビビらずにお読みください。



- まじめに働けばとりあえず給料が上がる会社・社会は消滅した。
- 今良いと思われている会社も10年後は安定の保証すらない。
- 小さな会社(ベンチャー企業等)が10年後にビックになる時代。



企業規模 イメージ

建物やパンフで誤解

資料で第一印象はいたし方ありません。でも写真の全てが会社とは限りません。パンフレット等のイメージだけで会社選びは危険です。Google Map で写真地図位は確かめてはいかがですか。

絶対条件と危険条件

Relief

Dangerous

聞いた話 分った話

現場の上司が重要

会社説明の担当者は直接業務の上司ではありません。会社見学などでは、配属予定現場を直接見せていただいでください。

今の会社 将来の会社

変わらないと無くなる

25年前は皆んなコード付きの固定電話と公衆電話でした。今はスマホ。会社は時代の進化を先取りしないと社会からなくなります。今だけの会社で選ぶと危険です。

会社の未来 自分の未来

10年先位で十分

会社の30年は人間の80才。企業は世代交代しながら生き続けています。若すぎても困りますが、年配の社長だけで成り立っている会社は少々不安です。どこの会社でも10年先までが限界です。あなたもまずは10年先までを考えましょう。

入社の仕事 その後の仕事

1・2年位で必ず移動

入社した後に職場に配属になります。その仕事を皆さんが一生するわけではありません。1.2年で必ず職場が変わります。適正や能力を見ている1年間なのです。長い目で考え短絡的に与えられた仕事を考えるのは最も危険です。

会社の仕事 自分の仕事

組織で仕事

会社全体でヒトツの仕事が成り立ちます。自分に与えられた仕事はその一部です。この仕組みが分かるまでは、半人前です。3~5年位をかけて会社全体を理解してください。



腐るな。



学べ。



変れ。



つかみ取れ。



逆求人せよ。

これから挑戦する社会では、腐らず人から常に学べ。そして進化成長しつつ、本物の仕事をつかみ取れ。

そのためには自分からドンドン質問して逆面接せよ。

その程度で採用しなかった企業は貴方が一生かける値打ちはない。